

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 26 日作成)

小委員会名	中長期地域エネルギーシステム戦略検討小委員会		主 査 名：吉田 聡 就任年月：2018 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (都市環境・都市設備運営委員会)		委員長名：持田 灯 主 査 名：宮崎ひろし
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>東日本大震災以降の建物エネルギー負荷の変化や災害時事業継続のための自立分散電源確保ニーズの高まり、気候変動問題の緩和・適応のための低炭素まちづくりの推進等を踏まえ、中長期的に既存の地域冷暖房システムを中心とする地域エネルギーシステムがどのような役割を果たしていくべきか、国が示す地球温暖化対策に係る中長期ロードマップやエネルギー関係技術開発ロードマップを参考に検討を行う。</p> <p>初年度：以下の勉強会を行い、課題を整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地球温暖化対策に係る中長期ロードマップ ②エネルギー関係技術開発ロードマップ ③エネルギー長期受給通し ④地域エネルギーシステム最新事例 <p>2年度：以下の勉強会を行い、地域エネルギーシステムの役割、あり方を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①将来の地域エネルギー需要 ②まちづくり視点での地域エネルギーシステム ③間接的便益の評価 ④地域エネルギーシステム最新事例 <p>3年度：最終取りまとめ</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無し</p> <p>主査：吉田聡 (横浜国立大学) 幹事：中島裕輔 (工学院大学)、小柳秀光 (北海学園大学) 委員：原英嗣 (国士舘大学)、下田吉之 (大阪大学)、村上公哉 (芝浦工業大学)、湯浅和博 (東京工業大学)、吉田友紀子 (アール・アイ・エー)、増田幸宏 (芝浦工業大学)、田中英紀 (名古屋大学)、堀英祐 (近畿大学)、水潤亨 (清水建設)、島潔 (大林組)、笹本太郎 (東京ガス)、山川智 (日本ファシリティソリューションズ)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2019 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス： 無	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無し
講習会	無し
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	無し

大会研究集会	無し
対外的意見表明・パブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 将来の地域エネルギー需要に関して d4PDF データを用いて検討した。 2. 地域エネルギーシステムの最新事例として田町駅東北地区第2街区のエネルギーシステムに関して見学会を開催した。
委員会活動の問題点・課題	1. Web 会議がうまくできないことがあった。

2019 年度 小委員会活動 自己評価 (中間年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	B
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>初年度は、計画通り</p> <p>①「地球温暖化対策に係る中長期ロード マップ」に関する勉強会（国立環境研究所増井氏）を行った。</p> <p>②「エネルギー関係中長期技術開発ロードマップ」に関する勉強会（NEDO 矢部氏）を行った。</p> <p>③ 先進的事例調査「豊洲スマートエネルギーセンター」見学を行った。</p> <p>2年目は、</p> <p>① 将来の地域エネルギー需要に関して d4PDF データを用いて検討した。</p> <p>② 先進的事例調査「田町駅東口北地区第2街区」見学を行った。</p> <p>しかし、当初予定していた</p> <p>③ まちづくり視点での地域エネルギーシステムに関する検討</p> <p>④ 地域エネルギーシステムの間接的便益の評価の検討</p> <p>に関しては、現時点で実施できていない。</p> <p>ただし、④については吉田が行った「自立電源導入に関するニーズと追加的コストの受容」に関する調査研究があり、出来れば今年度中に小委員会を開催し、議論したいと考えている。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。